

教科の目標

- ①基本的な英語を聞いて話し手の意向などを理解する。
- ②基本的な英語を用いて自分の考えなどを話す。
- ③英語を読むことに慣れ親しみ、基本的な英語を読んで書き手の意向などを理解する。
- ④英語で書くことに慣れ親しみ、基本的な英語を用いて自分の考えなどを書く。

授業の約束

- ①自分から積極的に授業や会話練習に参加しましょう。
- ②授業や会話練習には一生懸命取り組みましょう。
- ③授業や会話練習のルールをしっかり守りましょう。
- ④聞くときは聞く、話すときは話すなどけじめをつけましょう。
- ⑤英語を話すときや読むときは大きな声で取り組みましょう。

家庭学習

- ①次の授業で行う教科書の内容について、基本文・本文などを書き、単語を調べておきましょう。
- ②授業で習ったところを繰り返し音読しましょう。また、ワークの問題を行いましょう。
- ③授業で出された課題(宿題)は必ず取り組みましょう。
- ④授業で習った単語は何度も発音し、書いて覚えましょう。
- ⑤学校で学習する英語だけでなく、NHKの「ラジオ英会話」やテレビ番組の「基礎英語1」等、広く英語に触れる機会を作り、英語の知識を吸収するようにしましょう。

評価の観点

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価の方法

- ・小テストや実技テスト
- ・文章による説明
- ・定期テストの知識や文化を問う問題、文法問題
- ・授業中の会話 等

- ・定期テストの課題英作文、リスニングや長文読解
- ・授業でのリスニングテストやリーディングテスト
- ・実技テストや授業中のスピーチ・会話
- ・課題プリント、作品の制作や表現
- ・Q&AやTF-Question 等

- ・授業中の態度や発言、課題への取り組みの様子
- ・実技テストなどへの取り組み 等

令和7年度 グローバル・スタディ科シラバス 年間指導計画

学期	月	1年	2年	3年
1	4	Classroom English Get Ready P0 アルファベットを確かめよう	Program1「Making New School Trip Plans」 Classroom English P1	Program1 Let's Boardcast Our Activities!
	5	辞書を引いてみよう P1 友だちを作ろう	Program2「Let's Success the Sport Event」 P2	Program2 Steps to Better Life
	6	Word Web 1 P2 1-Bの生徒たち Word Web 2, Steps 1, P3 アクションコーナー タレントショーを開こう	Program3「International Food Festival」 P3 Our Project 4「海外でヒットするラーメンのCMを作ろう」	Program3 The next Olympic event is ... ! Our Project 7
	7	Steps 2 Our Project 1	Reading 1, Wriing a Report	Reading1 Do you know this history Program4 Learn another foreign language or not?
2	8	Power-Up 1 P4 Let's Enjoy Japanese Culture.	P4 Program4「As a Member of the Town Meeting」	P4 Program5 School should have 'SnackTime' or not
	9	Power-Up 2 P5 Junior Safety Patrol	P5 Program5「Work Experience」	
	10	Word Web 3 P6 The Way to School Power-Up 3 Power-Up 4 Word Web 4	P6 Program6「What can we do to save energy?」	P5 Program6 Future leaders program
	11	P7 Research on Australia Steps 3	Our Project 5「日本のおすすめの場所を紹介しよう」 Reading 2「Writing a Report」	P6 Our Project 8 Power-Up4 ウェブサイトで学校を紹介しよう
3	12	Steps4 Word Web 5 Our Project 2	P7 Program7「What do you like better, an aquarium or a zoo?」	P7 Program7 What would you do if I were the principal?
	1	Power-Up 5 P8 The Year-End Events Steps 5	P8 Program8「As a billboard for Japan」	Reading2 Active Reading2 Further Reading1 A birthday present Further Reading2 The Ig Nobel prize
	2	P9 A Trip to Finland Steps 6 P10 Grandma Baba's warming Steps 7	Our Project 6 「My Heroの魅力伝えよう」	Further Reading3 Nakamura Tetsu Special Project 中学校の思い出を残そう Reading Steps
	3	Our Project 3 Power-Up 6 Reading Steps	Reading 3「Summarize the Story」 Reading Steps	

音楽の基礎学力定着プロジェクト

教科の目標 ～ 届けよう 伝えよう 与野西中生のハーモニー ～

- ・音楽活動の楽しさを体験し、意欲的な音楽活動をする。
- ・合唱や楽器の演奏を通して、基礎的な演奏法や表現法の技能を養う。
- ・日本や世界の音楽を幅広く鑑賞し、興味・関心を持って取り組む。

授業の約束 ♪音楽室の使い方♪

- ①音楽室内に置いてあるものを大切に使いましょう
- ②音楽室内では走らない、ふざけない、騒がないこと

♪授業での約束♪

- ①忘れ物をしないようにしっかり準備をし、授業に臨みましょう。（持ち物チェック）
- ②一生懸命、音楽活動に取り組みましょう（吹けないから～、歌えないからと投げ出さず、わからない時は先生や友達に聞いて、クラスみんなで協力して音楽を作っていこう！）
- ③歌ったり、演奏したり、「音を出す」ことと同じくらい、「聴くこと」が上達の大きな秘訣です。先生の話、友達の演奏、音楽の余韻など、授業中の音すべてに耳を傾ける姿勢を大切にしよう。

家庭学習

- ♪授業で習った合唱曲の歌詞を覚えたり、音程や言葉の発音などを歌いながら確認しよう。
- ♪身の回りには様々な音楽が流れています。音楽を聴きながら、幅広く興味を持とう。

評価の観点

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価の方法

○知識→・曲を表現するのに必要な音楽の要素や記号の意味などを理解し、実際に音楽からそれらを感じ取ることができる。
・曲想（曲の雰囲気）と音楽の構造や背景などとの関わり、音楽の多様性について理解している。
○技能→・創意工夫や知識を活かした表現をするために必要な発声、奏法を身につけている。
・知識や自分の思いを実際に音に表現することができる。
☆定期テスト、実技テスト、ワークシート等

○歌唱・器楽・創作→音楽を形作る要素を感じ取り、音楽の雰囲気を味わいながら音楽に思いや意図を持って表現しようことができる。
○鑑賞→音楽を形作る要素やその働きを感じ取り、時代背景や文化などと関連付けて、その音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
☆定期テスト、実技テスト、ワークシート、授業の様子等

○さまざまな音楽に関心を持ち、演奏したり鑑賞したりすることを楽しみながら学習に取り組むことができる。
○最後まであきらめず、よりよいものを目指して音楽表現を高めようとするができる。
☆定期テスト、実技テスト、ワークシート、授業の様子等

学期	第1学年 単元名 教材名	第2学年 単元名 教材名	第3学年 単元名 教材名
1	歌詞を大切にし、響きある歌声を作ろう 「校歌」「夢の世界を」 アルトリコーダーの基礎を身に付けよう 「喜びの歌」など 詩の一体化を味わおう 「春」「魔王」 混声合唱の響きを感じよう 「夢の世界を」 合唱コンクールを成功させようⅠ 「学年合唱曲」	新しい仲間と歌声を磨こう 「校歌」「語りあおう」 歌いつなごう日本の歌Ⅰ 「浜辺の歌」 アルトリコーダーに親しもう 「ラヴァーズコンチェルト」など 管弦楽の響きと曲の構成を理解して聴こう 「交響曲第5番」 合唱コンクールを成功させようⅠ 「学年合唱曲」	新しい仲間と歌声を響かせよう 「校歌」「心の中にきらめいて」 表情豊かに歌詞の美しさを味わって歌おう 「花」 アルトリコーダーを楽しもう 「花の街」 構成を聴き取ってみよう 「ボレロ」 合唱コンクールを成功させようⅠ 「学年合唱曲」
2	合唱コンクールを成功させようⅡ 「学級ごとの選択曲」 歌いつなごう日本の歌 「夏の思い出」「赤とんぼ」 アルトリコーダーの指使いを確認しよう 「オーラリー」など 日本の音楽に親しもう 「六段の調」 和楽器に触れよう(箏) 「さくらさくら」	合唱コンクールを成功させようⅡ 「学級ごとの選択曲」 アルトリコーダーに親しもう 「もみじ」など 歌いつなごう日本の歌 「早春賦」 舞台芸術を味わおう 歌舞伎「勸進帳」 オペラ「アイーダ」 和楽器に触れよう(箏) 「うれしいひなまつり」	合唱コンクールを成功させようⅡ 「学級ごとの選択曲」 協奏曲の響きを楽しもう 「アランフェス協奏曲」 アルトリコーダーを仲間と楽しもう 「きよしこのよる」など ギターの音色を楽しもう 「Happy Birtuday to You」など
3	和楽器に触れよう(箏) 「さくらさくら」 アルトリコーダーに親しもう 「アメージンググレース」など 和楽器に触れよう(箏) 「さくらさくら」	管弦楽の豊かな表現を味わおう 「展覧会の絵」 「シェラザード」 アルトリコーダーに親しもう 「大きな古時計」 卒業式に向けて、心を込めて歌おう 「旅立ちの日に」「校歌」	日本の音楽に親しもう 能「羽衣」キリ から 3年間の思いを込めて歌おう 卒業生合唱曲「旅立ちの日に」「校歌」

教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

授業の約束

- ・無駄なおしゃべりをせず、意欲を持って制作課題に取り組もう。
- ・必要なこと以外での席の歩きはせず、自分の席で集中して制作しよう。
- ・制作後の後片付け、清掃は責任をもって行おう。
- ・はじまりと終わりのあいさつや、授業内でのけじめはしっかりしよう。

家庭学習

- ・普段から身の回りの植物などを観察し、スケッチしてみよう。
- ・新聞や雑誌など、身近な広告などから、文字のデザインや配色に興味を持って見てみよう。
- ・近隣にある美術館(県立近代美術館など)に足を運び、実物の芸術作品を鑑賞しよう。

評価の観点

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価の方法

毎回の制作活動や鑑賞活動の取り組み内容や姿勢

小テストや鑑賞プリントの配点

アイデアスケッチや制作プラン

素材や構成などの作品の発想

時間数に見通しを持った制作活動の組み立てや手順

作品から見て取れる制作の工夫や全体の仕上がり

美術科 3 学年間指導計画

学期	1 学期																		2 学期																		3 学期																			
	4 月			5 月		6 月			7 月			8・9 月			10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月																										
月																																																								
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45											
1 学年	オリエンテーション	色彩の世界			レタリング・シンボルマーク (描く・使う・伝える)										鑑賞			陶芸 使いたくなるマイ食器 (つくる・使う・伝える)										鑑賞			スケッチ (描く・感じる・考える)										鑑賞			マイキャラ缶バッジ (つくる・描く・考える)										鑑賞		

学期		1 学期												2 学期												3 学期																				
		4 月			5 月			6 月			7 月			8・9月			10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月														
月	週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35										
2 学年		彫刻鍋敷き (つくる・使う・伝える)												鑑賞			共同制作ブッシュステンド (つくる・感じる・考える)												鑑賞			新鮮な視点で (描く・使う・伝える)												鑑賞		
		鑑賞																																												

学期	1学期												2学期												3学期														
	4月			5月			6月			7月			8・9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月								
月																																							
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35				
3学年	鑑賞			イメージを追い求めて 石彫 私の形 (つくる・感じる・伝える)									鑑賞			夢・希望・そして未来へ スクラッチボード時計 (つくる・使う・考える)									鑑賞			感謝を込めて 絵手紙 (描く・感じる・考える)									鑑賞		

保健体育の基礎学力定着プロジェクト

教科の目標 ●運動・健康について理解し、主体的に計画を立て意欲的に取り組めるようにする。

●進んで体力への関心を高め自ら体力を高められるようにする。

●各種目の学習の仕方を学び、運動の特性を理解し、基礎基本の技能を身につけられるようにする。

●自ら課題を発見し、解決に向けて仲間と協力しながら、運動を工夫・実践ができるようにする。

授業の約束

1. 服装のきまり

- ★体育着、ハーフパンツ、ゼッケン（1・2年）はちまきを原則とする。体育着のすそは必ずハーフパンツに入れる。（冬期の寒い時期のジャージ上下の着用は担当教員の指示に従う。）
- ★体育着以外のTシャツ、トレーナーでの授業は認めない。体育着を忘れた場合は、授業を見学する。
- ★外履きは運動に適したシューズを使用し、紐はしっかり結ぶ。
- ★体育着、ハーフパンツ、はちまき、ジャージ（上下）にきちんと名前を記入する。
- ※体育着、ハーフパンツ、はちまき、ジャージの貸し借りは認めない。名札の文字が薄くなったら、油性黒サインペンでしっかりとる。

2. 見学等のきまり

- ★けがや病気等で授業を見学する場合は、生徒手帳の後ろのページにある見学届に理由を記入し、保護者印を押し、授業が始まる前に体育の担当の先生に確認してもらう。※必ず保護者に書いてもらう。学校に来てから体調が悪くなった場合は、保健室で“保健室利用カード”を書いてもらう。
- ★服装は原則として体育着、ハーフパンツを着る。必要に応じてジャージを着る。（制服での見学は認めない。）
- ★病気等で体育を見学した場合や気分が悪い等で保健室で休み、体育の授業を欠席した場合、放課後の部活動は控え、学活終了後ただちに下校し、家で十分に休養して次の日の授業に備える。
- ★授業時間内でケガをした時には、体育科の教員に伝えてから保健室へ行く。

家庭学習

①規則正しい生活習慣を心がけよう。

②定期的に体を動かそう。

③保健体育の授業で学んだことを自分の生活の中で、実践しよう。

評価の観点

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価の方法

- 運動の特性や行動の仕方・ルールを理解しているか。
- 健康・安全について理解し生活の中で生かそうとしているか。
- テストの結果をもとに運動や健康・安全についての知識が定着しているか。
- 自己やグループの技能を高めようと工夫し取り組んで技能の向上がみられるか。
- 一つ一つの運動が正確にでき、高めようと取り組んでいるか。
- 自らの身体に関心を持ち実習体験を通し技能を身につけ生活の中で積極的に改善しようとする姿勢や行動が見られるか。
- 自己やグループの課題を見つけ、互いに伝え合い、練習計画を工夫し、課題解決に向けて学習に取り組んでいるか。
- 学習資料を活用したり、学習カードに自分の意見を表現できているか。
- 自己の体力・健康に関心を持ち課題解決のために意欲的・計画的に安全に留意し活動を行っているか。
- 自己の身体に関心を持ち課題解決のため積極的に学ぶ姿勢ができていくか。

行事	学校総合			体育祭			新人戦			市駅伝			県駅伝			球技大会			
	学年	時間	学期	1学期					2学期					3学期					
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
第1学年及び第2学年	1	105	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	2	105	週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	3	105	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
第3学年	1	105	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	2	105	週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	3	105	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	

年	3	年度	実施月	保健之 内容	分野・領域(内容)	保健之 時間
			4月	体づくり運動(新体力テスト)		9
			5月	保健(食育講演会)		1
			5月	保健(AEDを使用した心肺蘇生法)		3
			5月	保健(交通安全教室)		1
			1月	保健(薬物乱用防止教室)		1
※1・2学年共通						計 15

第1学年				第2学年				第3学年			
単元	内容	時数	履修	単元	内容	時数	履修	単元	内容	時数	履修
保健	体ほぐしの運動、体力を高める運動	15	必	体づくり運動	体ほぐしの運動、体力を高める運動	15	必	体づくり運動	体ほぐしの運動、体力を高める運動	15	必
	マット運動、跳び箱運動	6	必	器械運動	マット運動、跳び箱運動	6	必	陸上競技Ⅰ・Ⅱ	短距離・リレー・ハードル・走り幅跳び	6	必
	短距離走、リレー	19	必	陸上競技Ⅰ	短距離走、リレー	19	必	陸上競技Ⅲ	長距離走	19	必
	ハードル、走り幅跳び			陸上競技Ⅱ	ハードル、走り幅跳び						
	長距離走			陸上競技Ⅲ	長距離走			水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライから2選択	12	選
	クロール、平泳ぎ	6	必	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ	6	必	器械運動	マット運動、跳び箱運動		
	ベースボール型(ソフトボール)	7	必	球技Ⅰ	ベースボール型(ソフトボール)	7	必	球技Ⅰ	ベースボール型(ソフトボール)		
	ネット型(バドミントン)	7	必	球技Ⅱ	ネット型(バドミントン)	7	必	球技Ⅱ	ネット型(バドミントン)	14	選
	ゴール型(バスケットボール)	12	必	球技Ⅲ	ゴール型(バスケットボール)	12	必	球技Ⅲ	ゴール型(バスケットボール・サッカー)	24	選
	ゴール型(サッカー)	12	必	球技Ⅳ	ゴール型(ハンドボール)	12	必	球技Ⅳ	ゴール型(アルティメット・ハンドボール)	11	選
剣道	11	必	ダンス	創作ダンス・フォークダンス	11	必	ダンス	創作ダンス・フォークダンス	3	必	
武道	運動やスポーツの多様性	3	必	運動やスポーツの意義や効果と学び	運動やスポーツの意義や効果と学び	3	必	体育理論	文化としてのスポーツの意義	6	必
体育理論	健康な生活と疾病の予防	5	必	傷害の防止	傷害の防止	8	必	体育理論	健康な生活と疾病の予防	6	必
保健	心身の機能の発達と心の健康	11		健康な生活と疾病の予防	健康な生活と疾病の予防	8		保健	健康な生活と疾病の予防	3	
	AEDを使用した心肺蘇生法	3		AEDを使用した心肺蘇生法	AEDを使用した心肺蘇生法	3			AEDを使用した心肺蘇生法	7	
	食事と健康・調和のとれた生活(食育講演会)	1		食事と健康・調和のとれた生活(食育講演会)	食事と健康・調和のとれた生活(食育講演会)	1			健康な生活と疾病の予防	3	
	傷害の防止(交通安全教室)	1		傷害の防止(交通安全教室)	傷害の防止(交通安全教室)	1			AEDを使用した心肺蘇生法	105	
	薬物乱用と健康(薬物乱用防止教室)	1		薬物乱用と健康(薬物乱用防止教室)	薬物乱用と健康(薬物乱用防止教室)	1					
			120				120				

技術・家庭 の基礎学力定着プロジェクト

教科の目標

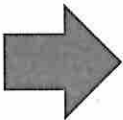
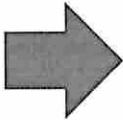
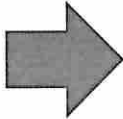
- ・自立して主体的に生活を営むために必要とされる基礎的基本的な知識とそれに係る技能を習得する。
- ・生活するうえで直面する様々な問題の解決に向けて、知識及び技能を活用して解決方法を考えたり、自分なりの新しい方法を創造したりして、学んだことを実際の生活の中で生かすことができる力をつける。
- ・安心安全で豊かな生活や、環境保全と利便性が両立した持続可能な社会の構築を目指し、将来にわたり生活を工夫したり創造したりしようとする実践的な態度を養う。

授業の約束

- ① 教室移動の時間を考えて、チャイム着席を守りましょう。
- ② 教科書や学習に必要な道具など、忘れずに準備しましょう。（貸し借りはしないこと）
- ③ 特別教室の使用手法を守り、先生の指示をよく聞いて、作業は安全に注意しながら行いましょう。
- ④ 授業規律を守り、課題を理解して集中して取り組みましょう。
- ⑤ 提出物は期限を守って、指示の通りに提出しましょう。

家庭学習

- ① 授業で学んだことを自分の生活の中で、積極的に実践したり、工夫したりすることを心掛けよう。
- ② 自分の家庭生活や社会生活に関する技術や技能に興味を持って、そのやり方や仕組みを考えよう。
- ③ 自立を意識して、衣食住の仕事を家庭の中で積極的に行い、家族のために働こう。

評価の観点		評価の方法
知識・技能		○定期テスト ○レポート ○実技テスト ○実習・実験
思考・判断・表現		○定期テスト ○レポート ○発表・話し合い ○作品
主体的に学習に取り組む態度		○定期テスト ○レポート ○発言 ○行動

技術・家庭科（技術分野） 3 学年間指導計画

2025年（令和7年度）

学期	1 学 期														2 学 期														3 学 期																															
月	4 月				5 月				6 月				7 月		8 月 9 月		10 月				11 月		12 月		1 月				2 月				3 月																											
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35																									
第 1 学 年	ガイダンス(3時間)情報教育学習支援ソフトの操作指導を含む				小題材 生活に役立つ作品の製作										小題材 スプラウト栽培×2回					大題材 身のまわりを整理するものの製作																																								
	題材1-1 身の回りの技術を探ろう(1時間)				題材1-2 材料と加工の技術を利用して、生活に役立つ作品をつくろう(8時間)							題材1-3 情報モラルについて考えよう(2時間)			題材1-4 生物育成の技術を探ろう(6時間)					題材1-5 材料と加工の技術を利用して、生活を豊かにする側品をつくろう(14時間)																																								
																																			これからの材料と加工の技術(1時間)																									
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35																									
第 2 学 年	題材2-1 生物育成の未来を考えよう(5時間)				大題材 野菜の栽培							これからの生物育成の技術(2時間)					大題材 防災用ライト・ラジオの製作										題材 オリジナルのプログラムを作ろう																																	
					小題材 簡単な回路の製作															題材2-3 生活を豊かにする作品を作り、エネルギー変換の未来について考えよう					題材2-4 情報の技術について考えよう(4時間)					題材2-5 情報をやりとりして、身のまわりの問題を解決しよう(8時間)																														
																																			題材2-2 エネルギー変換の技術を利用して生活に役立つ作品をつくろう(8時間)																これからのエネルギー変換の技術(1時間)									
学期	1 学 期						2 学 期						3 学 期																																															
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																											
第 3 学 年	題材 オリジナルのプログラムを作ろう						題材 計測制御を用いた統合的な問題解決																																																					
	題材2-5 情報をやりとりして、身のまわりの問題を解決しよう(6時間)						題材3-2 計測・制御による課題解決を考えよう(9時間)											題材3-3 ①これからの情報の技術(1時間) ②技術分野の出口(1時間)																																										

技術・家庭科（家庭分野） 3 学年間指導計画

※校舎改修工事の関係で一部順序が入れ替わることがあります

学期	1 学 期														2 学 期														3 学 期															
月	4 月				5 月				6 月				7 月				8 月 9 月				10 月				11 月				12 月				1 月				2 月				3 月			
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35									
第1学年	題材1-1				題材1-2「食生活のプロフェッショナルになろう」(27時間)																												題材1-3「住生活のプロになろう」(27時間)											
	ガイダンス 自分の成長と家族や家庭生活との関わり (3時間)	健康と食生活 (10時間) ・食事の役割 ・中学生に必要な栄養の特徴 ・栄養素の種類と特徴 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量 ・1日分の献立作成										食品の選択と保存 (2時間) ・生鮮食品と加工食品	環境に配慮した食生活 (2時間)	調理の基本 肉と野菜の調理 魚と野菜の調理 (7時間) ・豚肉のしょうが焼き、野菜ソテー ・さばの味噌煮、酢の物				地域の食文化 地域の食材を用いた和食の調理 (3時間) ・さいたま市の特産物 ・埼玉県郷土料理 味噌けんちん汁	家族の生活と住空間との関わり (2時間)	家族の安全を考えた住空間の整え方 (5時間) ・家庭内事故と対策 ・自然災害への備え																								
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35									
第2学年	題材2-1「衣生活のプロフェッショナルになろう」(28時間)																																題材2-2「消費生活のプロになろう」(7時間)											
	日常着の活用 (2時間)	日常着の手入れ (8時間) ・衣服の計画的な活用 ・衣服の材料や状態に応じた手入れ 繊維、洗剤、洗濯、補修										生活についての課題と実践 (4時間)				ファイルカバー製作 (14時間)												計画的な金銭管理の必要性 (2時間) ・購入方法と支払方法	契約の仕組みと消費者被害 (3時間) ・売買契約 ・消費者被害 被害対策	消費者の基本的な権利と責任 (2時間)														
学期	1 学 期						2 学 期						3 学 期																															
週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18																										
第3学年	題材3「家族と家庭生活のプロフェッショナルになろう」(17時間)																																											
	自分の成長と家族・家庭生活 (2時間)	幼児の生活と家族 (5時間) ・幼児の心身の発達と生活の特徴 ・子どもが育つ環境としての家族の役割 ・遊びのもつ意義						幼児との触れ合い体験 (5時間) ・幼児との関わり方 ・おもちゃ製作 ・赤ちゃん・幼児ふれあい体験 ・まとめ						幼児の間食 (2時間) ・蒸しパン ・いももち	家族・家庭や地域との関わり	3年間のまとめ																												

の基礎学力定着プロジェクト

授業の目標

- ①時間やルールを守って取り組むことで、学校生活を円滑に過ごす。
- ②自分のレベルに合った学習や作業を行うことで、個々のスキルを上げる。
- ③「できる」「分かる」を増やすことで、自己肯定感を高める。

授業の約束

- ①時計を見て、チャイム着席ができるように心がけましょう。
- ②みんなで決めたルールを守って授業や作業に取り組みましょう。
- ③指示された問題や頼まれた仕事に最後まで責任をもって取り組みましょう。
- ④わからない問題や作業工程がある場合は、すぐに質問をしましょう。
- ⑤苦手なことに対して少しずつでも取り組んでみましょう。

家庭学習

- ①毎日出されるプリントを計画的に取り組みましょう。
- ②間違いのあった問題は解き直しまで徹底しましょう。
- ③部屋の片づけや家の手伝いを積極的に取り組みましょう。

評価の観点

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価の方法

○生徒の障害の状態や発達段階などの的確な把握に努め、左記の3つの柱を考慮しながら、個別の指導計画・個別の教育支援計画を作成する。また長期的な視点で、生徒の卒業後の支援も考え保護者・本人の意向も踏まえた上で適宜見直しを繰り返し行い作成し、できたことを具体的に評価していく。

さいたま市立与野西中学校 特別支援学級 令和7年度 年間指導計画

学期		月	行事(予定)
1学期		4月	始業式・入学式・避難訓練・部活本入部・離任式・夢ファーム(里芋)
		5月	修学旅行(3年)・管弦楽鑑賞教室(2年)・授業参観保護者会・ふれあい夢ファーム(稲植え付け)・集団下校引き
		6月	体育祭・期末テスト
		7月	上級学校訪問・未来くるワーク(2年)・終業式・全校三者面談
2学期		8月	始業式・避難訓練・復習テスト
		9月	文化発表会&70周年記念式典・校外学習・夢ファーム(芋掘り)
		10月	ふれあい夢ファーム(収穫)中間テスト・合唱コンクール・プラネタリウム学習(3年)
		11月	期末テスト・1年校外学習・合同宿泊学習
		12月	全校三者面談・薬物乱用防止教室・授業参観・終業式
3学期		1月	始業式・環境美化活動・合同作品展(中央区)
		2月	学年末テスト・自然の教室(2年)・頒布会+校区合同交流会
		3月	卒業式・球技大会(1,2,3年)・修了式
教科・領域を合わせた学習	日常生活学習	○基本的生活習慣 (挨拶と返事、時間を守る、話を聞く姿勢、食事のマナー、偏食の軽減、衣服の着脱と整理、身の回りの整理整頓など) ○規則正しい生活 (係や委員会の仕事、清掃の仕方、学習の準備とチャイム着席、休み時間の過ごし方など) ○健康と安全 (身体の清潔、給食後の歯磨き、衛生指導、風邪の予防、衣服の調節、交通安全、廊下歩行など) ○朝の会・帰りの会 (健康観察、出席確認、今日の予定、今週の目標、今週の反省、一日の感想、生活ノートの記入、明日の予定など) ※授業時間ではなく、登校、朝の会、休み時間、給食、清掃、帰りの会、下校などの場面で指導する。	
	生活単元学習	1学期	2学期
		○自己紹介 ○学校、学級のルールを知ろう ○1学期の目標 ○クラス目標、クラスの係を決めよう ○校外宿泊学習に向けて ○夢ファームについて ○体育祭に向けて ○修学旅行に向けて ○夏休みの生活の計画 交流学級の学活に参加する時もあり。	○2学期の目標 ○校外学習に向けて ○文化発表会に向けて ○合唱コンクールに向けて ○7校宿泊学習に向けて ○交流校外学習 ○合同宿泊学習に向けて ○校区合同交流会に向けて ○2学期の振り返り ○冬休みの生活の計画 交流学級の学活に参加する時もあり。
		○3学期を迎えて ○3学期の目標 ○合同作品展に向けて ○頒布会について ○校区合同交流会について ○2年自然の教室 ○卒業式に向けて ○7組校外学習 ○1年間の思い出 ○春休みの生活の計画 交流学級の学活に参加する時もあり。	
	作業学習	○販売できる製品を作ろう 【ねらい】 ①身体全体の協調性を養う ②手指機能の向上 ③集中力、持続力をつける ④他の人との協調性 ⑤基本技術の習得⑥工程を理解し、自分の分担に責任を持つ ⑦仕事を行う態度の育成 ⑧接客と金銭実務に慣れる 【生産活動】 アイロンビーズ製品 切り絵製品 木工製品 アロマ製品 袋詰め、値札付け、会場作り、接客と金銭実務、片づけ、売上金の集計、感想と反省 クロスステッチ製品 パーバリウム製品 消臭剤製品	
領域の学習	道徳	学校の教育活動全体を通じた指導(中学生らしさ、集団生活、個性の伸長、向上心、勤労、信頼・友情、尊敬・感謝)	
	特別活動	学級活動(生活単元学習の中で指導) ※生徒会活動、委員会活動(全校の生徒会活動の年間指導計画通り)	
	自立活動(知的)	○健康の保持 ①生活習慣の学習 ②身体各部の状態と理解 ③健康状態の維持・改善 ○環境の把握 ①周囲の状況の把握 ②環境の変化への対応 ○身体の動き ①姿勢と運動・動作の基本的技能 ②身体の移動能力	
	自立活動(自閉情緒)	○心理的な安定 ①情緒の安定 ②状況の理解と変化への対応 ○人間関係の形成 ①他者とのかわりの基礎 ②他者の意図や感情の理解 ③集団への参加の基礎 ○コミュニケーション ①言語の受容と表出 ②言語の形成と活用 ③コミュニケーション手段の選択と活用	
総合的な学習の時間		○「7組校外行事・宿泊学習を成功させよう」「交流校外学習を成功させよう」 調べ学習(電車の時刻、行き方、調理方法・買い物・活動場所について) ○「進路について考えよう」 将来の夢の発表・職業の種類・上級学校訪問について(概要、行き方の調べ学習) ○「修学旅行・自然の教室・各学年校外学習」 係の役割・交流学級への交流及び共同学習	
交流教育		○交流学級の参加 体育、音楽、総合的な学習の時間、給食、学年集会 (生徒によっては数学、社会、理科、技術家庭、G・S、美術)	

※ 国語・数学については、課題別学習を行い個別の課題に迫るように学習を進めています。

4 服装・身だしなみについての約束

〇はじめに

☆与野西中学校の生徒の約束を守る中で、何が正しくて、何が正しくないのかを自らで考え正しく行動する。

☆学校生活での服装・髪型・持ち物等は、中学生らしい、華美ではないもの（色・デザイン等）を原則とする。

与野西中学校生徒の約束

① 服装について

○ 標準服

- ・規定のもの。
- ・衣替えの期間は別で連絡する。（5月の1か月間と10月の第1週～第2週あたり）
- ・インナーシャツとして、無地のシャツを着用してもよい。
- ・部活動がない日は、帰りの会前に制服に着替えて下校する。
- ※式典時は、学生服のホックを閉める。ワイシャツは第1ボタンもしめる。
- ・夏の服装としてポロシャツを着用してもよい。ただし、ポロシャツ+ハーフパンツという組み合わせはなし。

<1,2年生>

- ・ネクタイ、リボンを着用する。
- ・ブレザーは一番上のボタンを留める。
- ・式典時も同様とする。

○ 体育着

- ・体育着（学校指定の半袖シャツ、紺のハーフパンツ）
- ・体育の授業時は、ジャージの下に体育着を着用する。
- ・ジャージ登校は、気候やその時々状況で許可があった場合は認める。（例 体育祭のとき）

○ 靴

- ・上履き 規定のもの
- ・通学用 運動靴（体育の授業で使用するもの）
※雨の日は長靴登校も可

○ 靴下

- ・色は単色、無地とする（ブランドロゴはワンポイントとして認める）
- ・制服に似合うもの
- ・季節にふさわしいもの
- ※式典時は、くるぶしがかくれる靴下を着用する。

○ ベルト

- ・色は単色、柄なしとする
- ・ベルトをきちんとする

○ セーター等

- ・色は単色、無地とし、制服の下に着用することを原則とする。
- ・制服のすそからはみ出してはいけない。

※令和4年度から服装について具体的な色の指定をなくしました。

② 髪型について

- ・中学生らしいすっきりとしたもの
- ・授業に支障が出てしまう髪型や、極端に刈り上げたり、一部を伸ばしたりなどはしない。
- ・前髪は目にかからない長さ、髪が肩にかかる場合は束ねる。
- ・整髪料、装飾品、化粧品等は使用しない。

③ カバンについて

- ・与野西中学校指定の3WAY バッグまたは黒を基調としたリュック（ブランドの文字は可）

④ 名札について

- ・校内では全員がつける（名札は学校で保管する）
- ・名札は、左胸のポケットに隠れないようにつける。
- ・夏季については、ワイシャツ・ベストの左胸につける。

⑤ その他

- ・登下校は標準服とする（特別な行事の場合を除く）
- ・部活動後の下校は顧問の指示で、ジャージ下校でもよい。
- ・スクールコートの他、ダッフル・Pコートを着用してもよい（色は無地の単色に限る）。部で一括購入したウインドブレーカーの上着などを着用してもよい マフラーや手袋も着用してもよい（ただし校舎内では着用しないこと）
- ・持ち物は自らの責任でしっかりと管理し（名前の記入など）、学校生活に不必要なものは持ってこない。
- ・水筒で飲み物を持参してもよい。中身はお茶・水・スポーツドリンクとする。
- ・ペットボトルも可（必ずカバー等をし、カバーに名前を書く。また、必ずペットボトルは持ち帰る。）

今年度検討事項

○ポロシャツの着用規定について

- ①着る時期 通年（2名） 夏服期間（左の2名以外）

※生徒の意見は夏服期間のみが多かった。暑がりの生徒が、通年を希望している。

- ②着方について すそはしまってもしまわなくても、個人の判断でよい。
体育着の上に着てもよい。

- ③始業式、終業式には着ない。

- ④校外学習等での着用はあり。

- ⑤ポロ + ハーフパンツという着方もあり。→生徒指導委員会では、なし。体育着は体育着で。

SNS等インターネットに関わる子野面七ヶ条

制定の目的

チーム子野面 心を一つに トラブル0 いじめ0 悩み0

第一条 自分と他人の個人情報や写真は載せない。

フルネームや住所、学校名、出身小学校などを載せない。

第二条 知らない人や会ったことのない人に
絶対返事をしてはいけない。

心当たりのない人からのメールやLINEは開かない。

第三条 インターネット上の情報は絶対に消せないので、
見る人の気持ちを考えて使用する。

第四条 保護者に「見せて」と言われたら断らない。

第五条 家族で決まりをつくり、守る。

第六条 大切なことを伝えるときは、SNSに頼らない。

第七条 自分や友達になにかあったときは、
信頼できる友達や先生・保護者に相談する。

さいたま市情報モラル学習サイト「ス学ビ」を利用する。

「ス学ビ」 URL ⇒ <http://www.saitama-city.ed.jp/sumanabi>

※保護者の皆様へ

今回制定しました「子野面七ヶ条」を、ぜひご家庭でもご活用ください。

また、フィルタリングの設定にご協力をお願いします。

心を潤す4つの言葉

～見ええない心を伝えよう～

しつかりと話を
しましょう。

おはよう
ございます

元氣よくあいさつを
しましょう。

ありがとう
ございます

感謝の気持ちを
表しましょう。

ごめんなさい

素直な気持ちを
表しましょう。

さいたま市では、家庭、学校、地域社会において
コミュニケーションの基盤となる「心を潤す4つ
の言葉」を推進します。

さいたま市教育委員会



心を元気にする4つの言葉

あなたにとって、たいせつなみんなへ
みんなにとって、たいせつなあなたへ

心を
落ち着かせる
言葉

だいじょうぶ
大丈夫
大丈夫?

あした
また明日

じぶん
自分を
しん
信じて

心が
まっすぐ
前向になれる
言葉

ちよつとずつ
でいいよ

心が「ほっ」と
安心する
言葉



令和5年8月4日
「さいたま市子ども会議」にて決定

いじめの宣言

- Y 良いところを見つけよう
- O 思いやりのある言葉づかいをしよう
- N 仲間や大人を信じて相談しよう
- O 大きな声と笑顔であいさつしよう

生徒会本部

与野西中学校 令和7年度 年間行事予定表 ※3月13日版

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定
1 火		1 木	さいたま市民の日 開庁日(原則部活なし)	1 日		1 火		1 金	夏季大会野球	1 月	朝会 後期教育実習開始
2 水		2 金	学校公開日 ⑤⑥集団下校・引渡し下 校訓練	2 月	朝短縮 特別日課4時間 給食なし 特別時間割	2 水	朝短縮 一斉委員会	2 土		2 火	部活なし
3 木		3 土	憲法記念日	3 火	朝短縮 特別日課4時間 給食なし 特別時間割	3 木		3 日		3 水	特別日課
4 金		4 日	みどりの日	4 水		4 金		4 月	夏季大会水泳	4 木	特別日課
5 土		5 月	こどもの日	5 木		5 土		5 火		5 金	
6 日		6 火	振替休業日	6 金	県通信陸上	6 日		6 水		6 土	
7 月	2. 3年準備学校	7 水	朝短縮 一斉委員会	7 土	県通信陸上	7 月	①生徒総会 特別日課	7 木		7 日	
8 火	始業式・第70回入学式	8 木	第1回学校運営協議会・ いじめ対策委員会	8 日	中央区避難所運営訓練 AM	8 火	特別日課 ⑥2年前日指導	8 金		8 月	朝会(文化発表開会式)
9 水	朝短縮 発育測定②2年 避難訓練	9 金	1年・7組⑤授業参観⑥ 保護者会・学級懇談会	9 月	体育祭全体練習(朝会・ ①)	9 水	2年未未くるワーク 特別日課	9 土		9 火	学校公開日
10 木	朝短縮 発育測定①②1年③④3年 給食開始 クラス参観 新生入生ORリハーサル	10 土	開校記念日 市通信陸上(円盤) 土曜チャレンジスクール	10 火	内科検診13:40~2年・ 1年1~3組・7組(女子)	10 木	2年未未くるワーク 特別日課 学校諸費引落日	10 日		10 水	学校公開日 朝短縮 一斉委員会 県新人水泳 学校諸費引落日
11 金	朝短縮 ①②新生入生OR 発育測定③7組 飯入部開始	11 日		11 水		11 金	2年未未くるワーク 特別日課 給食なし 弁当持参	11 月	山の日(原則部活なし)	11 木	学校公開日 県新人水泳
12 土		12 月	特別時間割 テスト日課 前期教育実習開始	12 木	朝短縮 一斉委員会	12 土	土曜チャレンジスクール	12 火	開庁日(原則部活なし)	12 金	⑤⑥文化発表会
13 日		13 火	市通信陸上	13 金		13 日		13 水	開庁日(原則部活なし)	13 土	土曜チャレンジスクール
14 月	朝読書・清掃開始	14 水	学校諸費引落日 市通信陸上 原隊員 ふれあい・夢フアム 内科検診13:40~2年・1 年1~3組・7組(男子)	14 土	市学総陸上(円盤) 土曜チャレンジスクール	14 月	特別日課	14 木	開庁日(原則部活なし)	14 日	
15 火	朝短縮 一斉委員会	15 木	市通信陸上 学校諸費引落日 2年発育測定②③(円盤) 原隊員 予備日 内科検診13:40~3 年・1年4・5組(男子)	15 日		15 火	朝短縮 特別日課	15 金	開庁日(原則部活なし)	15 月	敬老の日
16 水	全国学力・学習状況調査(理・ 算) 特別日課 部活なし 眼科検診13:20~2年・1 年1~3組・7組	16 金	耳鼻科検診13:40~	16 月	朝会	16 水	学期末短縮4時間 特別日課 給食終了 特別時間割 自転車安全教室	16 土	(原則部活なし)	16 火	
17 木	全国学力・学習状況調査 (国・語) テスト日課 産科健診9:30~2 年・1年1~3組・7組	17 土	土曜チャレンジスクール	17 火	朝短縮 係会議	17 木	朝短縮 特別日課 大掃除 学期末短縮4時間 特別時間割 学年集会	17 日	(原則部活なし)	17 水	
18 金	特別日課 眼科検診13:20~3 年・1年4・5組	18 日		18 水	体育祭予行 係会議	18 金	終業式 学校諸費引落日	18 月	開庁日(原則部活なし)	18 木	
19 土		19 月	朝会(学総壮行会)	19 木	体育祭前日準備 テスト前部活動停止期間 ~26日	19 土	県学総陸上	19 火		19 金	⑥生徒会選挙
20 日		20 火	内科検診13:30~3 年・1年4・5組(女 子)	20 金	体育祭 弁当持参 雨天:休業日 or 23日 の授業	20 日	県学総陸上	20 水		20 土	市新人陸上(円盤)
21 月	朝会(証証式) 1年生本入部 一斉朝会	21 水		21 土	体育祭予備日①	21 月	海の日	21 木		21 日	
22 火	2年⑤授業参観⑥保護者 会・学級懇談会	22 木	心臓検診9:00~1年	22 日		22 火	全校三者面談	22 金		22 月	朝会(新人壮行会) 市新人硬式テニス 学校諸費引落日
23 水	3年⑤授業参観⑥保護者 会・学級懇談会	23 金	⑥③3年前日注意	23 月	体育祭予備日② 市学総陸上 給食なし 弁当持参	23 水	全校三者面談	23 土		23 火	秋分の日
24 木	産科健診9:00~3 年・1年4・5組	24 土		24 火	市学総陸上・水泳 土曜チャレンジスクール	24 木	全校三者面談	24 日		24 水	3年市学力検査 テスト日課 市新人陸上・硬式テニス
25 金		25 日		25 水	市学総陸上・水泳 土曜チャレンジスクール	25 金	全校三者面談	25 月		25 木	市新人陸上・硬式テニ ス・水泳
26 土		26 月	3年修学旅行 市学総硬式テニス 学校諸費引落日	26 木	期末試験 テスト日課	26 土		26 火		26 金	市新人陸上
27 日		27 火	3年修学旅行 市学総硬式テニス	27 金	期末試験 テスト日課 ⑤情報携帯電話教室	27 日		27 水	始業式 避難訓練	27 土	市新人戦~10/3
28 月		28 水	3年修学旅行 市学総硬式テニス	28 土		28 月	全校三者面談 夏季大会野球	28 木	全学年英検3A 発育測定2年	28 日	
29 火	昭和の日	29 木		29 日		29 火	全校三者面談 夏季大会野球	29 金	給食開始 2年GTEC 特別時間割 発育測定1・3年・7組	29 月	朝短縮 特別日課4時間 給食なし 特別時間割
30 水	⑤証証式 部活なし	30 金	尿検査(二次)	30 月		30 水	全校三者面談 夏季大会野球	30 土	土曜チャレンジスクール	30 火	朝短縮 特別日課4時間 給食なし 特別時間割
31 日		31 土	市学総~6日	31 月		31 木	全校三者面談 夏季大会野球	31 日		31 水	
12月 日曜	16日	12月 日曜	19日	12月 日曜	21日	12月 日曜	14日 1学期合計70日	12月 日曜	3日	12月 日曜	20日

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定
1 水		1 土		1 月		1 木	元日 年末年始休業（原則部活 なし）	1 日	2年自然の教室	1 日	
2 木		2 日		2 火		2 金	年末年始休業（原則部活 なし）	2 月	2年振替休業日	2 月	振替休業日
3 金		3 月	文化の日	3 水		3 土	年末年始休業（原則部活 なし）	3 火	2年振替休業日	3 火	県公立追検査
4 土		4 火	3年市学力検査 テスト日課	4 木		4 日	（原則部活なし）	4 水		4 水	
5 日		5 水		5 金	性教育講演会	5 月	開庁日（原則部活なし）	5 木		5 木	3年球技大会
6 月		6 木	3年三者面談	6 土	土曜チャレンジスクール	6 火		6 金		6 金	県公立入学許可候補者発表
7 火	3年プラネタリウム （AM）	7 金	1年校外学習 3年三者面談	7 日		7 水		7 土		7 土	
8 水	テスト前部活動停止期間 ～14日 県新人陸上	8 土	県駅伝競走大会 土曜チャレンジスクール	8 月	全校三者面談	8 木	始業式 避難訓練	8 日		8 日	
9 木	県新人陸上 ふれあい・夢ファーム	9 日		9 火	全校三者面談	9 金	3年市学力検査 特別時間割 給食開始 テスト日課 部活なし	9 月	朝会	9 月	
10 金	5/6学校保健委員会	10 月	図書朝会 3年三者面談 学校諸費引落日	10 水	全校三者面談	10 土		10 火		10 火	年度末短縮5時間
11 土	土曜チャレンジスクール	11 火	3年三者面談	11 木	全校三者面談	11 日		11 水	建国記念の日	11 水	年度末短縮5時間 卒業式予行
12 日		12 水	3年三者面談	12 金	全校三者面談	12 月	成人の日	12 木		12 木	卒業証書授与式前日準備
13 月	スポーツの日	13 木		13 土		13 火		13 金	3年学年末試験 テスト日課 一斉委員会 県公立出願（郵送）	13 金	第70回卒業証書授与式
14 火	土曜チャレンジスクール	14 金	県民の日 開庁日（原則部活なし）	14 日		14 水	2年学習状況調査 特別時間割	14 土		14 土	
15 水	中間試験 テスト日課	15 土		15 月	特別日課	15 木	1年学習状況調査 特別時間割 学校諸費引落日	15 日		15 日	
16 木	朝短縮 一斉委員会（後期）	16 日		16 火	特別日課	16 金	朝短縮 一斉委員会	16 月	県公立出願	16 月	
17 金		17 月	朝会	17 水	特別日課 一斉委員会	17 土	土曜チャレンジスクール	17 火	県公立出願	17 火	学年末短縮4時間 2年球技大会 1年特別時間割 2年保護者会
18 土		18 火	3年期末試験 テスト日課 4時間授業	18 木	第2回学校運営協議会・ いじめ対策委員会	18 日		18 水	県公立志願先変更期間	18 水	学年末短縮4時間 1年球技大会 2年特別時間割 1年保護者会
19 日		19 水	3年期末試験 テスト日課 5時間授業 一斉委員会	19 金	朝短縮 特別日課 給食終了	19 月		19 木	第3回学校運営協議会・いじ め対策委員会 テスト前部活停止期間～26 日 県公立志願先変更期間	19 木	学年末短縮4時間 特別時間割 給食終了
20 月	朝会	20 木	朝短縮 特別日課4時間 給食なし 市教研研修大会 テスト前部活停止期間～11 月27日 学校諸費引落日	20 土		20 火	学校諸費引落日	20 金		20 金	雪日の日
21 火	駅伝競走大会	21 金		21 日		21 水		21 土	土曜チャレンジスクール	21 土	
22 水	駅伝競走大会予備日	22 土	土曜チャレンジスクール	22 月	特別日課 学期末短縮4時間 特別時間割	22 木	新入生保護者説明会 県内私立入試中心日	22 日		22 日	
23 木		23 日	勤労感謝の日	23 火	朝短縮 特別日課 学期末短縮4時間 特別時間割 盛大掃除 学年集会	23 金	県内私立入試中心日	23 月	天童誕生日	23 月	学年末短縮3時間 特別時間割
24 金		24 月	振替休日	24 水	終業式	24 土	県内私立入試中心日	24 火		24 火	学年末短縮3時間 特別時間割
25 土	土曜チャレンジスクール	25 火	土曜チャレンジスクール	25 木		25 日		25 水	土曜チャレンジスクール	25 水	学年末短縮3時間 朝短縮 特別時間割 学年集会 大掃除
26 日		26 水	特別支援学級合同宿泊学 習 土曜チャレンジスクール	26 金		26 月		26 木	1、2年学年末試験 テスト日課 県公立学力検査	26 木	修了式 新入生体験入学
27 月	朝会	27 木	1、2年期末試験 4時間 テスト日課 特別支援学級合同宿泊学 習	27 土		27 火	歯の健康指導（PM）	27 金	1、2年学年末試験 テスト日課 県公立実技検査、面接	27 金	
28 火		28 金	1、2年期末試験 テスト日課 ⑤薬物乱用防止教室	28 日		28 水	3年三者面談	28 土	校区環境美化活動 学校公開	28 土	
29 水		29 土		29 月	年末年始休業（原則部活 なし）	29 木	3年三者面談			29 日	
30 木	つばみの日	30 日		30 火	年末年始休業（原則部活 なし）	30 金	2年自然の教室 3年三者面談 給食なし 弁当持参			30 月	
31 金	合唱コンクール 弁当持参			31 水	年末年始休業（原則部活 なし）	31 土	2年自然の教室			31 月	
12 月 日 曜	22日	12 月 日 曜	17日	12 月 日 曜	18日 2学期合計80日	12 月 日 曜	16日	12 月 日 曜	19日	12 月 日 曜	12月17日/3年9日 3学期計12月5日/3年44日 年間12月20日/3年194日



年	組	番	氏名	
---	---	---	----	--